

ワクワク通信

お客様とイバセキを結ぶホットライン

12月号 2023 

発行元：茨石商事株式会社
TEL: 0299-24-2680
http://www.ibaseki.com

Merry CHRISTMAS 

年末年始の休業日をお知らせ致します。

12/30 ~ 1/3



紙上展示会

素敵なリフォームを多数掲載！

夢が広がる楽しい空間へ

今年も紙上展示会の時期がやってきました！
昨年好評を頂いたりフォーム特集と、
お買い得なガス器具をお見逃しなく！



お手元のこの冊子を
チェック！

ガス器具買うなら
お得なこの機会に！



before

after



衣類乾燥機

ビルトインコンロ

給湯器

テーブルコンロ

リフォームするなら
イバセキにご相談を！



カメラを起動して
スマホでチェック



WEB カタログはコチラから



筑波山を望む最高のロケーション

そんな木内酒造の人気商品の一つであるジンソーダ、ハイボールの2本セットを、抽選で50名様にプレゼントいたします。官製はがきに氏名・住所・ご連絡先を明記の上、イバセキプレゼント係までお送りください。当選は年明け1月、商品のお届けを持って替えさせていただきます。
多数のご応募お待ちしております。

フラワーパーク内のとんかつ専門店、石岡ステーションパークにある日の丸ウイスキー、東大橋にできた石岡の蔵（精麦工場）、と益々石岡との絆が深まっている木内酒造。20年に開設した八郷蒸溜所に先月、ビジターセンターが新たにオープンしました。筑波山を望む最高のロケーションの下、美味しいお酒と、自家製ハムやソーセージなどを楽しめます。麦芽の搾りかすを飼料にし、育てた豚を一頭買い。豚肉の加工も当施設で行っており、全てを無駄にしない円環を目指し、取り組まれています。
当センターは展示も充実しており、蒸溜所の工場見学、更にはフラワーパーク、お食事等と併せこのエリアで一日楽しむことができます。

木内酒造八郷蒸溜所ビジターセンター
オープン記念プレゼント企画

抽選で50名様にプレゼント！



応募先：イバセキプレゼント係
石岡市府中 2-3-19

応募期限：2023年12月25日消印有効



SECRET BASE

... NEW OPEN !! ...



小美玉市上玉里にフリースペースサイトが新たにオープンしました。おしゃれなキャンプサイトがとても素敵です。しかし、こちらのウリは樽のような形をしたサウナ。自然の中のプライベートな空間は、日頃の疲れを癒すのに充分です。日常からちょっと抜け出したアウトドアで気分を一新してみるのもいいですよ。



サウナ



露天風呂

ね。冬キャンプでもサウナと露天風呂があるこちらの施設は、まさにこれからがシーズン。できたてホヤホヤの施設の為、HPなどは現在作成中とのこと。詳細はお電話でお問合せしてみてください。

TEL 029-958-3223 (植田建設工業)

玉里消防署
玉里幼稚園
SECRET BASE

PR アウトドアでも災害時でも

イワタニ カセットガス炊飯器

カセットガス炊飯器

メーカー希望小売価格
59,800円(税込)

HAN-go



- ボンベ1本あたり炊飯回数
 - 1合の場合：約19回
 - 5合の場合：約8回
- 炊飯時間
 - 1合：約12分
 - 3合：約15分
 - 5合：約18分



特に予防は大変効果的ですので、電熱線などの設置をお考えの方はお問合せくださいませ。

- ① 給湯栓から中の水を流しておく
- ② 電熱線を巻く

- ① 自然解凍
- ② 給湯器の給水配管にぬるま湯をかける

給湯器の凍結、困りますよね。ご自身でできる予防法と対処法があります。



冬の給湯凍結したら

凍結防止帯 2mタイプ

工事費込み

13,000円 / 税込

※配管の長さに応じて金額は変わります

効果抜群です!



電熱ヒーター巻きませんか?

水道管の凍結予防に有効です!

水道管にヒーターを巻き付けて凍結を予防。サーモスタットで自動でON/OFFします。



柿岡小学校内の柿岡城址碑

ふるさと紀行 石岡市『柿岡城』

石岡市柿岡の柿岡小学校の入口に柿岡城址の案内板がある。小学校は高台にあり、明らかに土塁(あと)と思われる盛り上がりがあり、周囲は土塁で囲まれているように見える。柿岡城は遠目に見ると平らな山の上にあつた城のように見えるが、高い所でも6Mほどしかないのが、実際には沼沢地に面して周辺に水堀を回した、平城に近い形態のものではなかったかと考えられる。柿岡城を最初に築いたのは源頼朝に仕えた八田知家の十男、時家であった。源頼朝が鎌倉幕府を開いた頃、常陸国守護職に補せられた八田知家が、その子小田時知を置いたと云われる。やがて「柿岡氏」を名乗り、柿岡城を根拠として、南3kmにある片野城と共に現在の石岡市内の柿岡地区付近を支配した。

柿岡氏の支配は300年ほど続いたようだが、戦国時代中半にはその勢力は一掃されており、永禄9年(1566)、佐竹義重は太田三楽斎の次男の梶原政景を入城させた。そして、天正元年(1573年)には小田天庵氏治が太田三楽父子に攻められて、敗退すると柿岡城には真壁房幹が入ってきた。文禄2年(1593)になると、佐竹領国内での配置換えが行われ、真壁氏は大島城(つくば市)に移ることとなり、柿岡城には長倉城主であった長倉義興が文禄4年(1595年)の秋から入城する。その際に、柿岡小学校の麓の地に現在も見ることが出来る「善慶寺」を、現在の常陸大宮市の地より移転させたとされている。なお、義興はこの転封には不満だったようで、慶長4年(1599)に佐竹義宣に逆らい、自害させられたと言われている。その後、奥州の伊達政宗のもとから逃亡してきた国分盛重が城主となるが、徳川時代になり、関ヶ原後に佐竹氏が秋田に転封になると、立花宗茂の弟直継(500石の陣屋となった。九州柳川立花氏の領地となり、稲葉正勝(春日局の子)の支配を経て、代官の支配となり明治維新まで続いた。柿岡城は常陸でも代表的な城の一つであったが、廃城後は、早くから開発が進んだこともあって、遺構の大半は破壊され今は見ることができない。